



AccessReading

－音声教材の提供と活用－

自分に合った学び方を発見し、実践してみよう！

東京大学 先端科学技術研究センター
<https://accessreading.org/>



動画の内容

- AccessReadingを使ってみよう
 - 使用例のご紹介
 - AccessReadingの音声教材の特徴について
- AccessReadingの取り組み
 - 主な活動内容について
- 申請方法
 - 申請の流れや必要な書類などの説明
- 利用普及のための活動案内
 - 体験講座・出張研修やwebでの音声教材に関する情報提供について



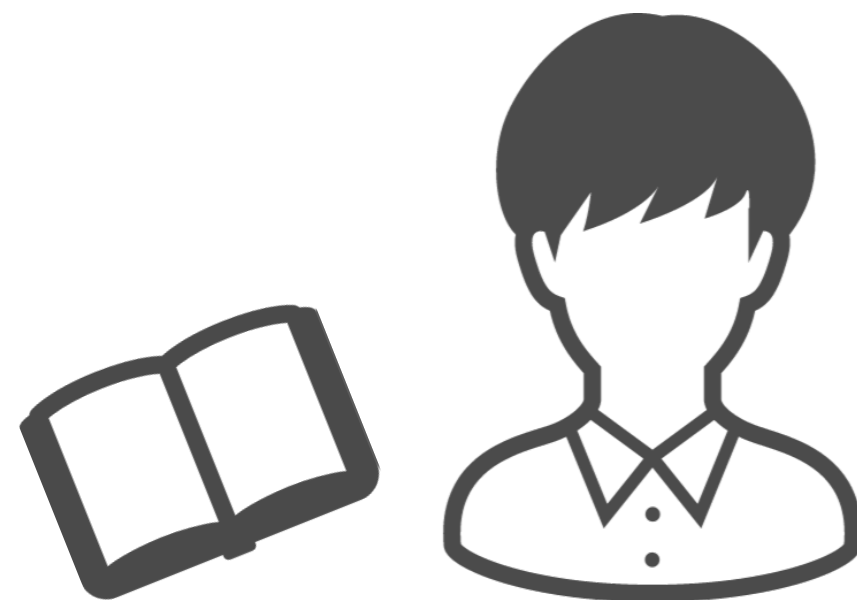
AccessReadingを使ってみよう

AccessReadingを使ってみよう

=通常学級に在籍する高校1年生のケース=

Aさん(読み障害)の読むことの困難さ

- ①複雑な形を捉える困難さがあり、漢字を読み取ることが苦手
- ②感覚過敏があり、まぶしく感じやすい

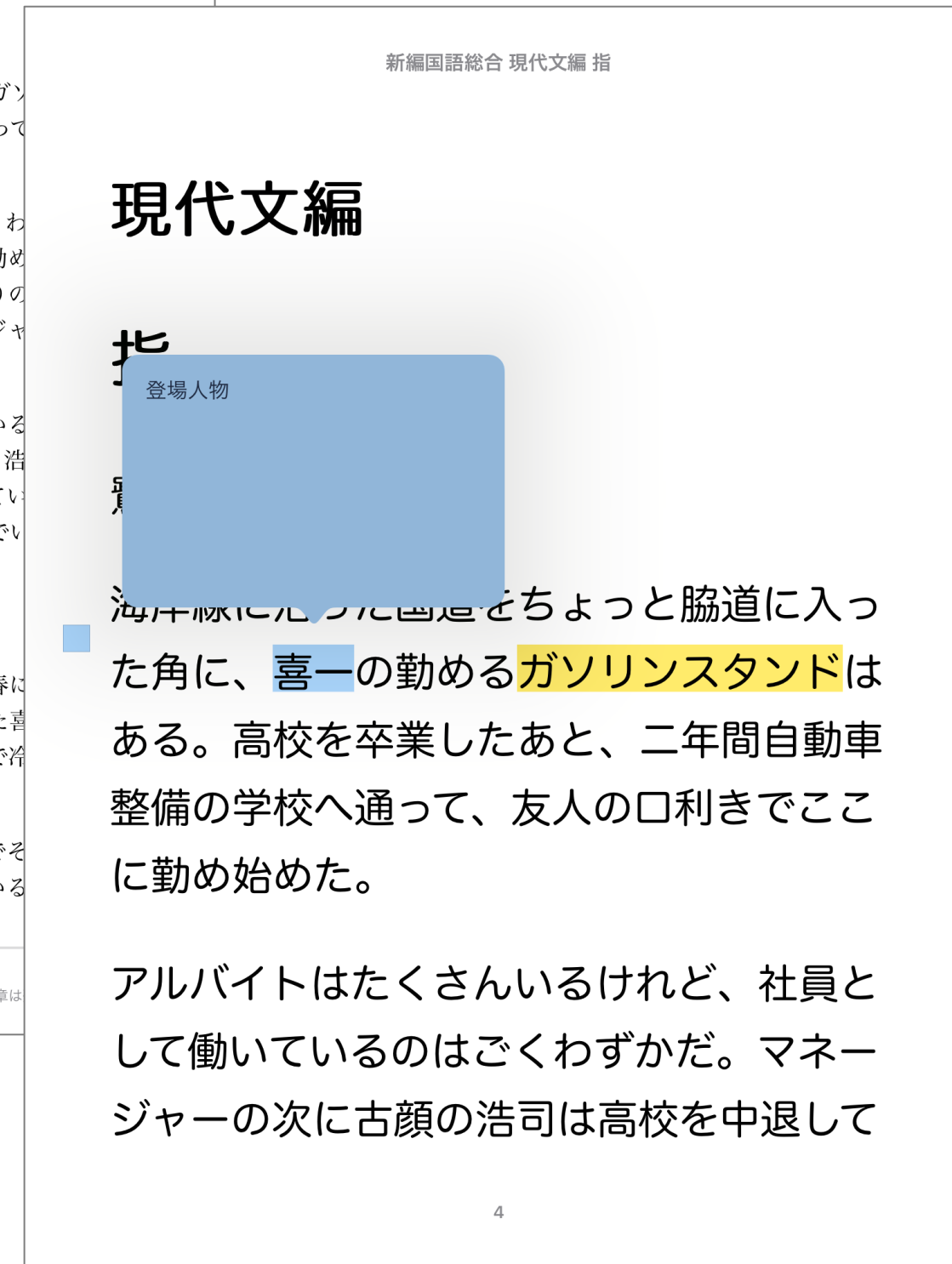
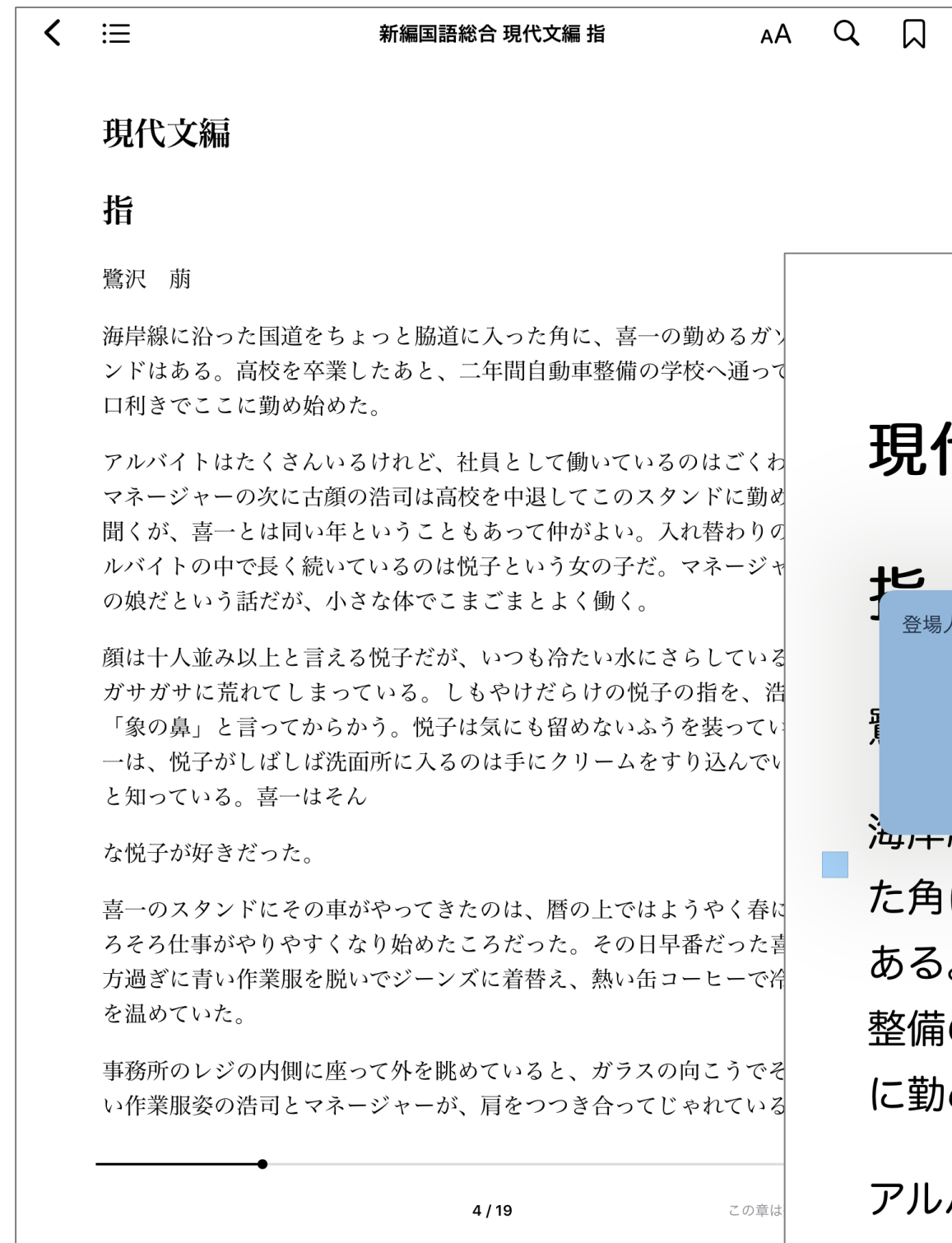


AccessReadingを使ってみよう

「音声教材」という、パソコンやタブレットで使うことができる教科書がありますよ。
教科書の内容を耳で聞いたり、見え方の調整もできます。
ちょっと試してみようか！



iPadでEPUB形式 の音声教材を 使用している例



AccessReadingを使ってみよう

教科書代わりに使えると思ったAさんは、朝、担任からiPadを借り、放課後に返すというかたちで、授業中も音声教材を利用するようになりました。



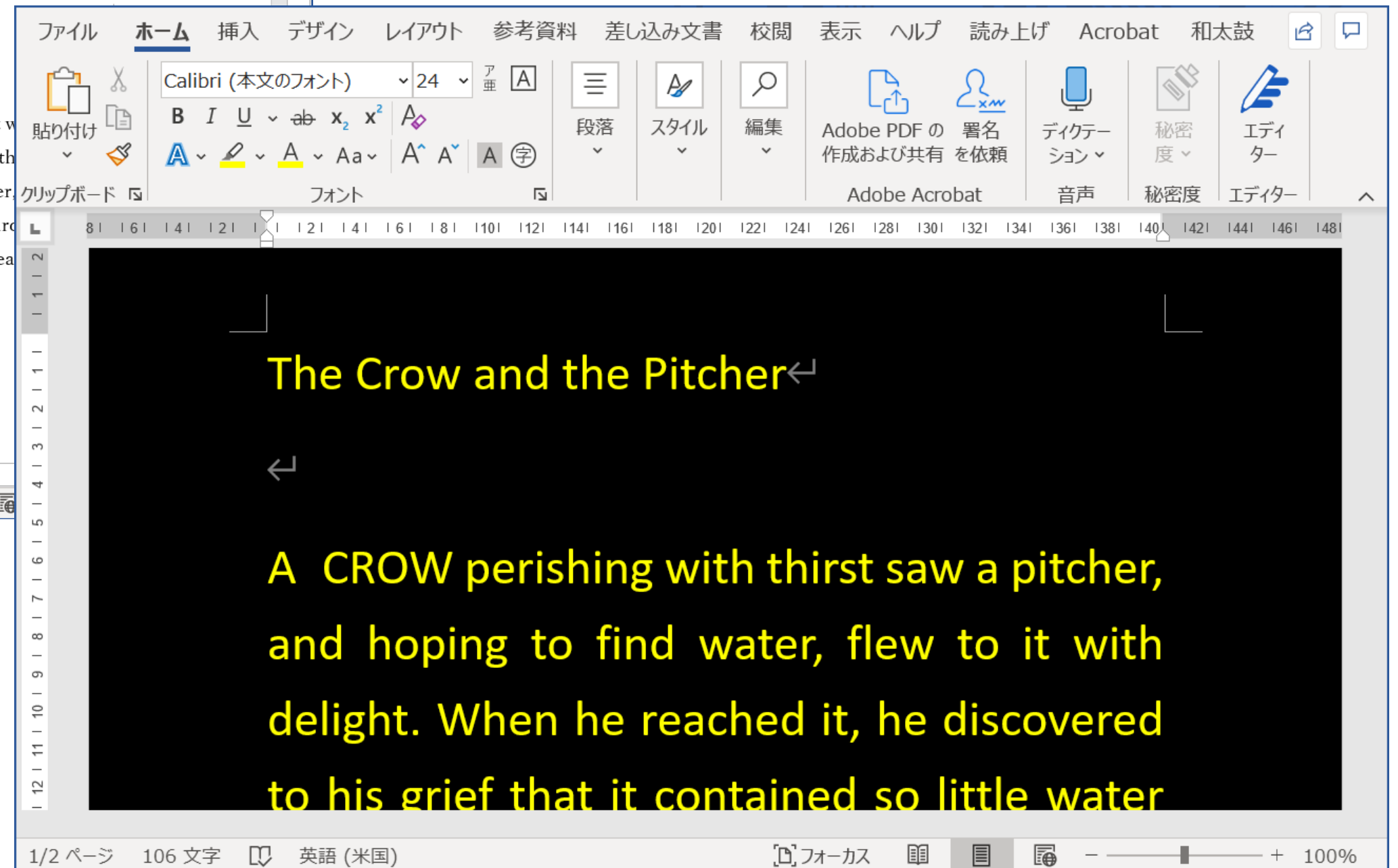
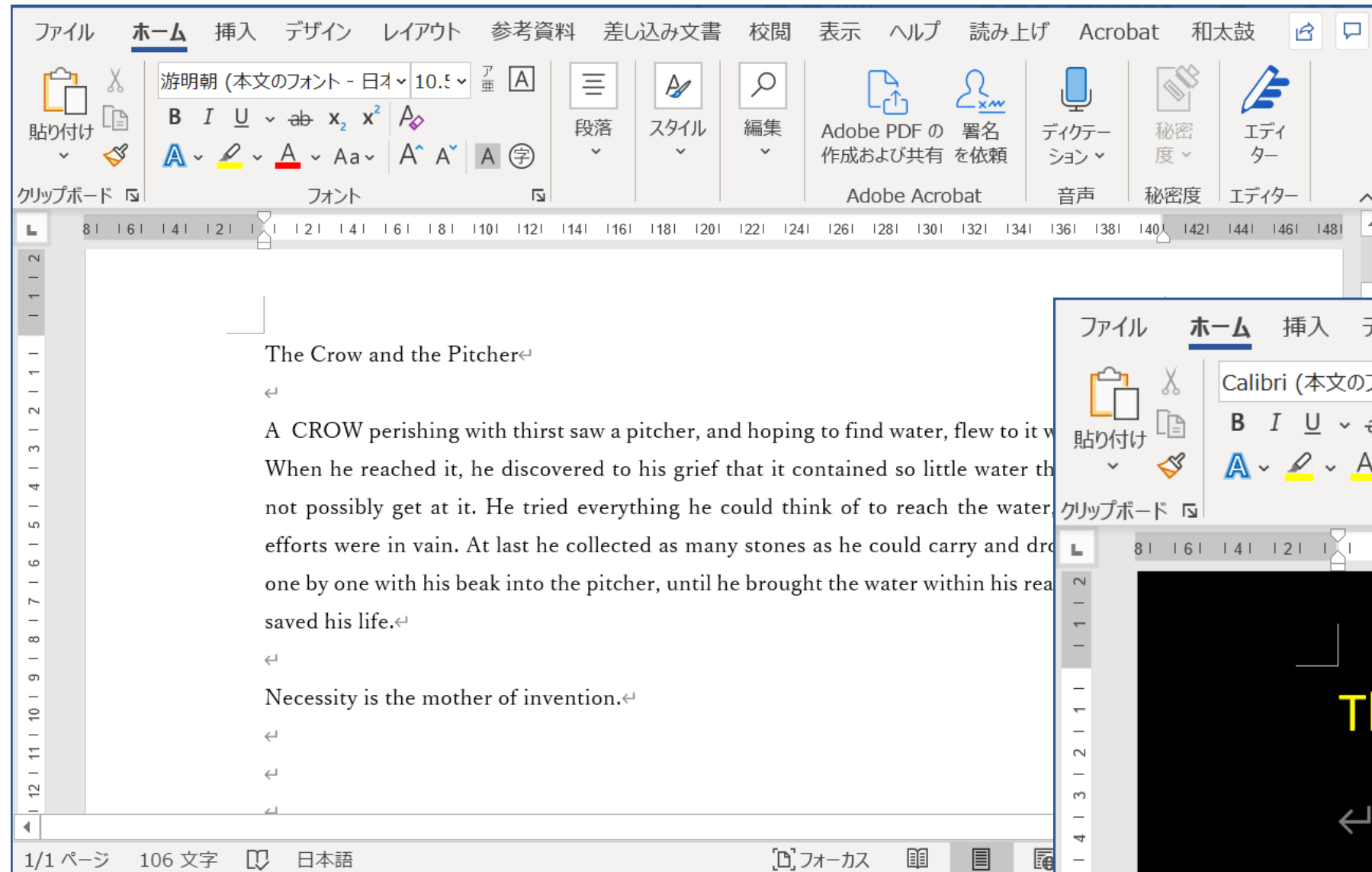
AccessReadingを使ってみよう

学校で自分に合った学び方ができることが分かったAさんは、
家庭からも音声教材の利用申し込みをしました。

自宅のパソコンを使って、
予習や宿題などにも音声教材を使うようになりました。



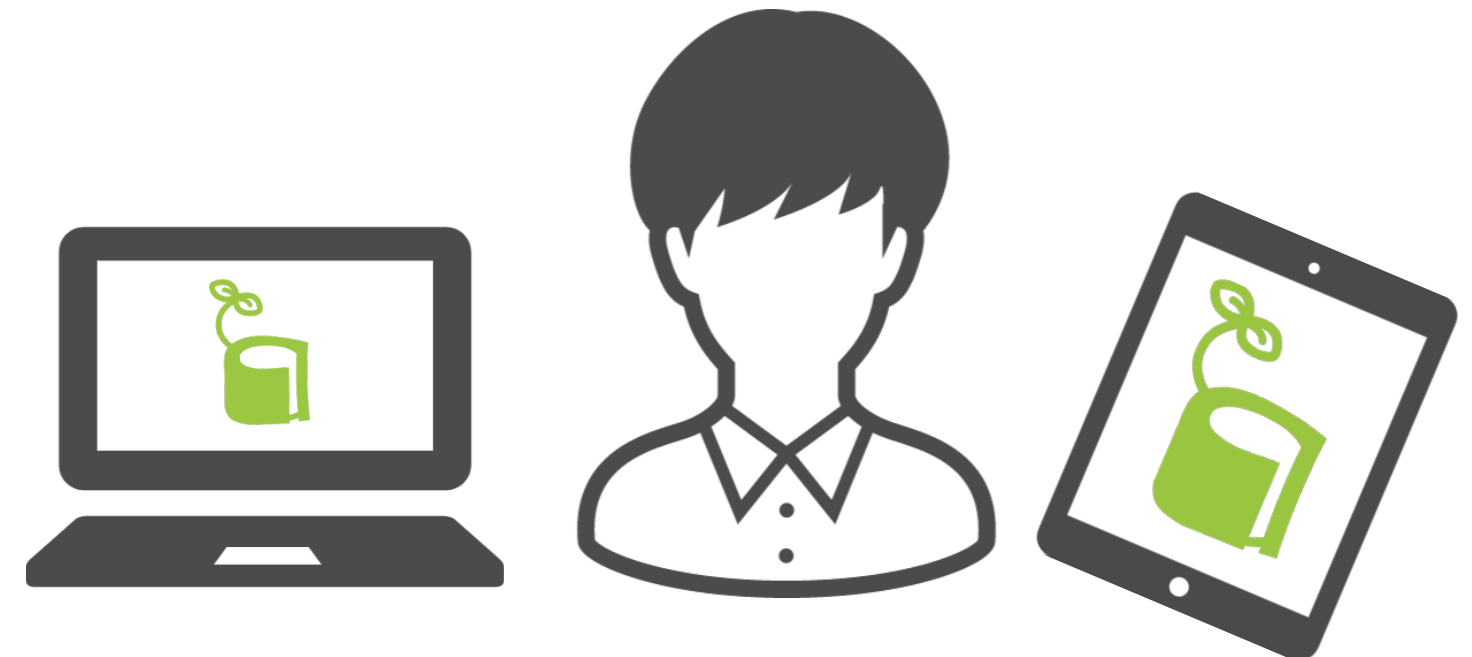
WindowsパソコンでDOCX形式の音声教材を使用している例



AccessReadingを使ってみよう

Aさんの感想

- ① 自分に合った形で教科書が使えるようになったので、勉強が一人でも楽にできるようになった
- ② 予習として読み上げで教科書の内容を先に確認しておくと、授業にもついていきやすい
- ③ 全教科申請できるのがありがたい



AccessReadingの音声教材の特徴

AccessReadingが取り扱っている音声教材

- 中学校、高等学校の検定教科書
 - － 全教科対応(地図、書写除く)
- 高等学校は、農業、工業、商業、水産などの専門学科の検定教科書も申込可
- 小学校には、利用しやすい他団体をご案内をしています
 - － 中高生向け音声教材の品質向上のため
 - － 特別な理由がある方には提供を続けています
 - － お気軽に事務局までお問い合わせください



AccessReadingが提供している音声教材

- パソコンやタブレット端末の音声読み上げ機能を使用
- 音声教材のデータ形式は2種類
 - お手持ちのパソコンやタブレット端末、ソフト・アプリに合わせてデータ形式を選んでください



AccessReadingが提供している音声教材

●AccessReadingが提供している2種類の電子データ形式

①DOCX形式

「Microsoft Word」で使用

②EPUB形式

iPadの「ブック」

Androidの「Google Play ブックス」など

EPUBリーダーアプリで使用

*「ブック」「Google Play ブックス」は標準搭載アプリ



音声読み上げの設定方法

AccessReading Webサイトに掲載中

https://accessreading.org/download/AT_Setting.pdf

QRコード:



東京大学先端科学技術研究センター人間支援工学分野

iPad・iPhoneで読み上げの設定をしてみよう

①ホーム画面から[設定]をえらぶ
②[アクセシビリティ]をえらぶ
③[読み上げコンテンツ]をえらぶ
※iOS12以前の場合は、[設定]→[一般]→[アクセシビリティ]→[スピーチ]の順でえらぶ



④[選択項目の読み上げ]と[画面の読み上げ]をオン(みどり)にする
⑤[内容を強調表示]をオンにする



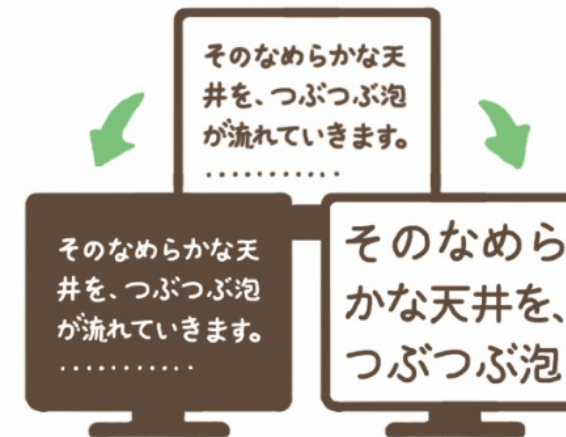
2

AccessReadingの音声教材でできること

音声読み上げ
文字の拡大
背景色の変更

ハイライト機能
辞書機能
文字検索

見出しジャンプ
メモ機能
しおり…等々



これらの機能は、機器に元々備わっている機能を使って活用することができます

AccessReadingの音声教材の特徴

- 操作や機能の自由度が高いため、自分の学習方法に合わせたカスタマイズがしやすい
- 録音データが入っていないため、データサイズは軽め
- 同じ方法でインターネットや他の文書を読んだり、テスト受験もできる

- 利用はオフライン環境でも可
- 機器に備わっている機能で読み上げをするので、読み間違い・読み飛ばしが生じる
 - 修正は可能
 - 漢字の読み学習として使える

他団体の音声教材と併用可

AccessReadingの取り組み

AccessReading(アクセスリーディング)とは

東京大学先端科学技術研究センター人間支援工学分野

×

センター内の大学図書室

＝

大学の研究室と図書室が共同運営しているオンライン図書館

著作権法第37条・教科書バリアフリー法

上記法令に基づき、

紙の印刷物を読むことに困難のある児童生徒へ、
教科書の電子データや一般書籍のデータを提供

AccessReadingのミッション

紙の印刷物を読むのが難しい児童生徒が、
テクノロジーを活用した自分に合った
学習方法を発見し、実践できるようになること



AccessReadingの取り組み

① 音声教材の製作・配信

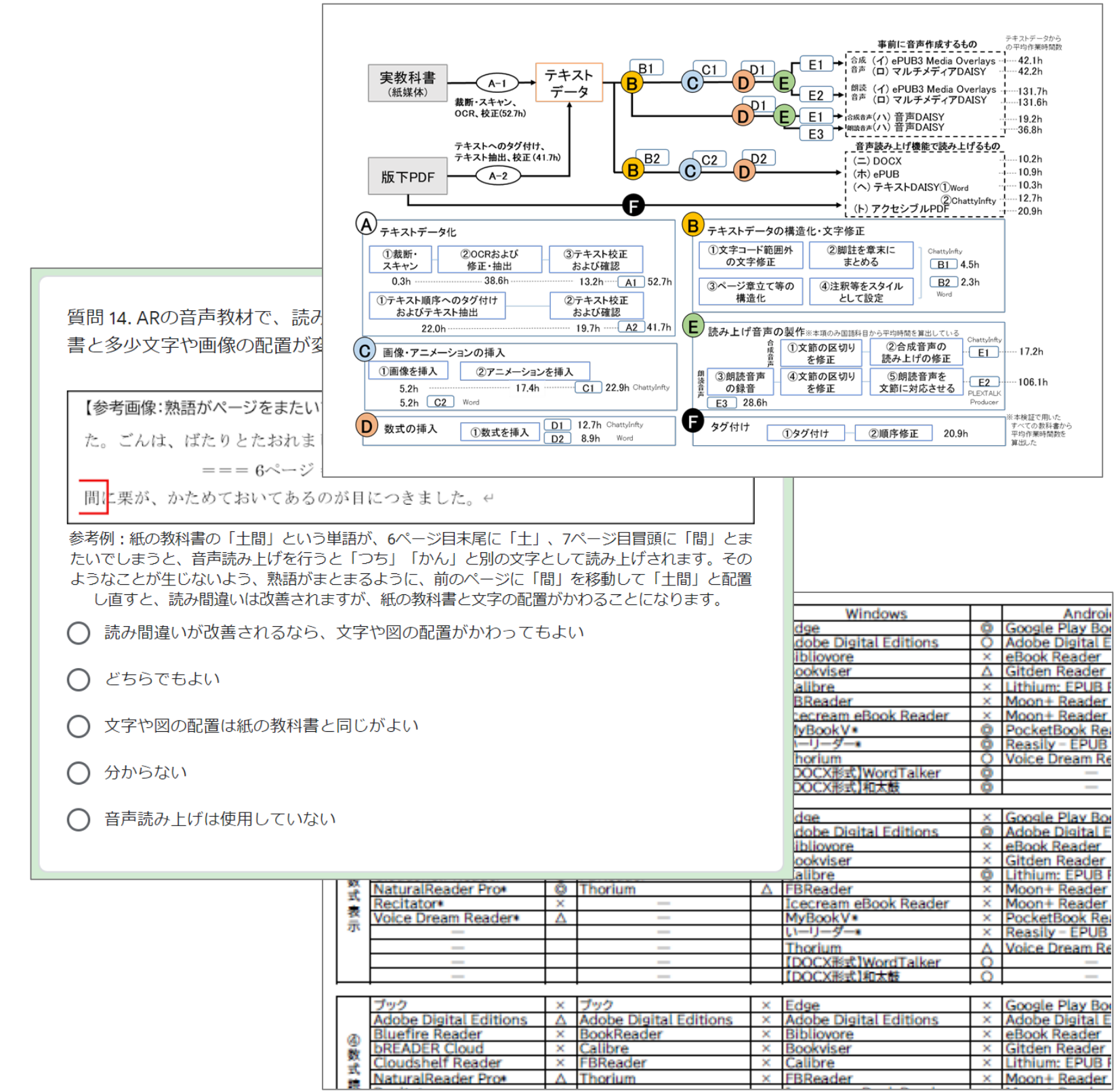
- 教科書データからアクセシブルなデータへ
- ユーザーへのデータ提供

② 音声教材に関する研究

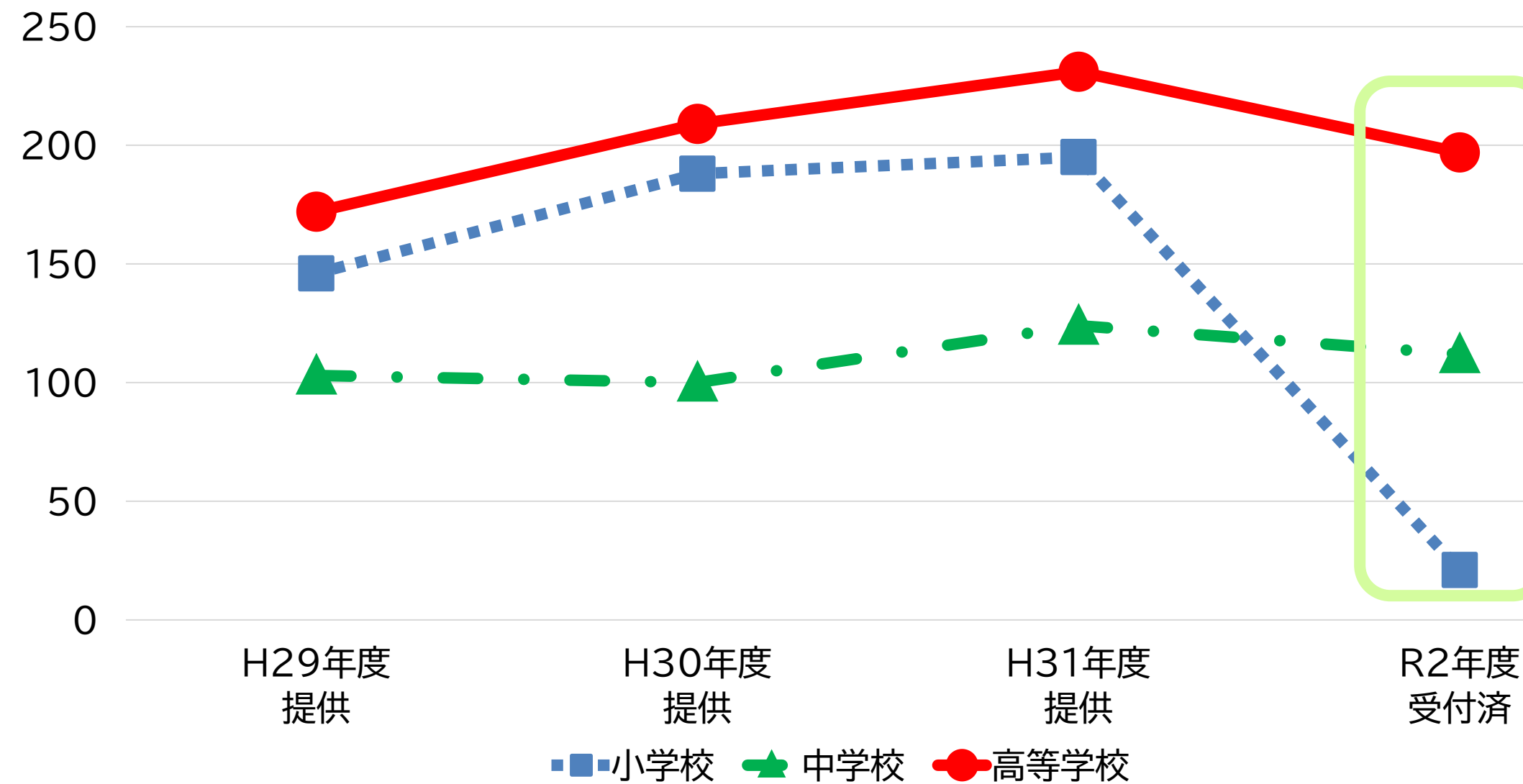
- 効率的な製作方法の検証
- ユーザビリティ調査
- アプリ機能検証

③ 音声教材普及のための活動

- 体験講座、出張研修会などの実施



提供している教科書の種類



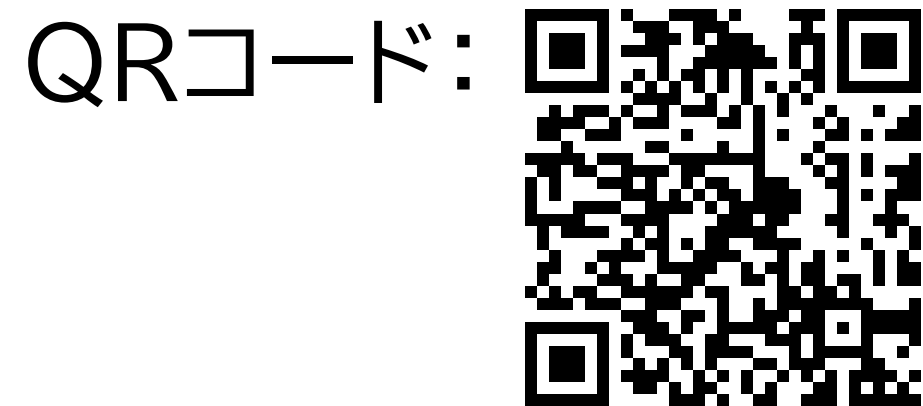
	H29年度提供	H30年度提供	H31年度提供	R2年度受付済
小学校	146	188	195	21
中学校	103	100	124	112
高等学校	172	209	231	197

申請方法

AccessReading申請方法

申込はWebサイトで受付中！

<https://accessreading.org/>



AccessReading申請方法

新着情報

- 2019-07-12 製作済み教科書一覧を更新しました。
- 2019-06-25 8月までの体験講座およびワークショップの参加申し込みが受付中です。
- 2018-12-28 新規教科書のお申し込みの制限についてお知らせがあります。
- 2018-09-20 平成31年度教科書の利用申し込みが受付中です。

AccessReadingとは？

本サイト「AccessReading（アクセス・リーディング）」では、障害により読むことに困難のある児童生徒に向けた教科書・教材の電子データや、同じく読むことに障害のある人々に向けた書籍データを提供しています。

配信は、著作権法第37条および教科書バリアフリー法に基づいて、東京大学先端科学技術研究センター内の大学図書室および人間支援工学分野が共同で運営しています。

登録申請

このサイトを利用するためには、事前にこちらからお申し込みください。障害のため、通常の印刷物では内容を読むことができない人が申し込みをすることができます。

また、既にIDをお持ちの方や申請中の方が教科書を追加で申し込む場合も、こちらから行えます。

電子書籍の利用方法

このサイトで提供する電子書籍ファイルの詳細と、読むことに障害のある人々の個々のニーズに沿った形で読むための方法の例については、こちらをご覧ください。

 登録申請

サンプルは下にあります！

お申し込みの選択

音声教材のデータ管理者が誰かによって、窓口が異なります

個人で申請(新規)

…データ管理者が保護者の場合

学校/教員が申請(新規)

…学校/教員が代表して、在籍する障害のある児童生徒の教科書データ申請を行う場合

教育委員会が申請(新規)

…教育委員会から一括して申請いただく場合

**追加教科書・書籍の申請
(IDを既にお持ちの方、
申請中の方はこちら)**

…既に申し込み済みの方で、新しい年度における教科書のリクエストや追加で教科書をリクエストされる場合

お申し込みの選択

音声教材のデータ管理者が誰かによって、窓口が異なります

個人で申請(新規)

…データ管理者が保護者の場合

学校/教員が申請(新規)

院内学級や療育機関、支援機関は
こちらから

教育委員会が申請(新規)

…教育委員会から一括して申請いただく場合

追加教科書・書籍の申請
(IDを既にお持ちの方、
申請中の方はこちら)

…既に申し込み済みの方で、新しい年度
における教科書のリクエストや追加で
教科書をリクエストされる場合

お申し込みの選択

音声教材のデータ管理者が誰かによって、窓口が異なります

個人で申請(新規)

…データ管理者が保護者の場合

学校/教員が申請(新規)

…学校/教員が代表して、在籍する障害のある児童生徒の教科書データ申請を行う場合

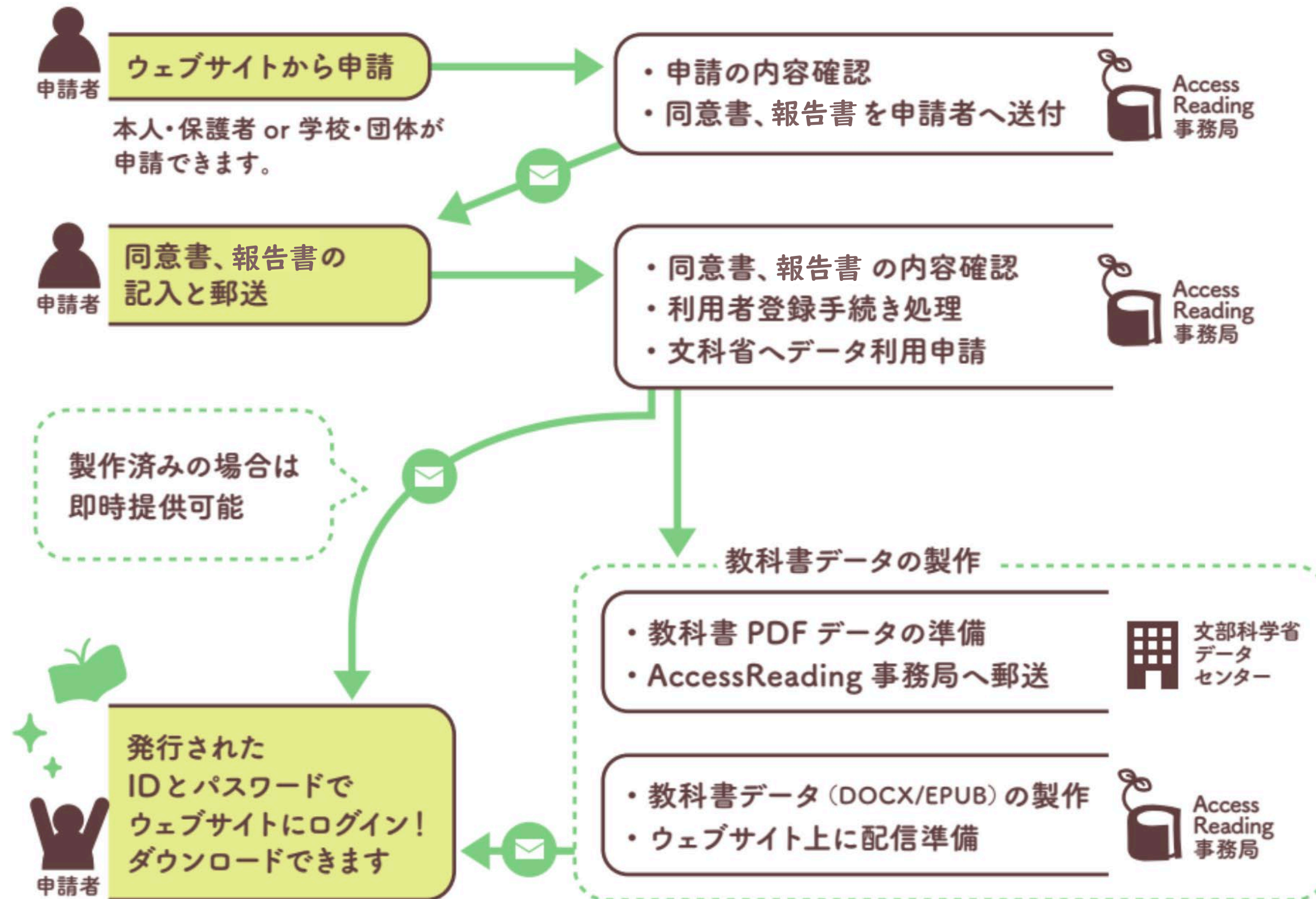
教育委員会が申請(新規)

…教育委員会から一括して申請いただく場合

追加教科書・書籍の申請
(IDを既にお持ちの方、
申請中の方はこちら)

次年度に使う教科書受付は9月から開始
早めのお申し込みをお願いいたします

申請から利用までの流れ



申請時に必要な書類

- 下記2点を郵送にて提出をお願いしています。

①同意書

データ管理の責任に関する同意書

②読みの困難さに関する状況報告書

紙の教科書を読むことの困難さについての根拠資料

※特別支援教育の専門家(例えば、特別支援教育コーディネーター、通級指導学級の担当、特別支援学校の先生など)や、言語聴覚士や心理士、児童精神科医などに記入をお願いしております。



申請時に必要な書類：個人利用の場合

様式 1

同意書

東京大学先端科学技術研究センター
人間支援工学分野 AccessReading 事務局
准教授 近藤武夫 殿

「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」に基づき、一般的な印刷物を読むことが難しい児童生徒の利用のために AccessReading で配布される電子データ形式の教科書提供を受けるにあたっては、以下の次項を厳守することを、ここに同意いたします。

記

✓ 提供されたデジタルデータ（音声教材・一般図書）について、無断で複製したり、他者へ譲渡したり、障害のある児童生徒（以下に記す利用者）の利用に供する目的以外の利用を行わない。

年 月 日

利用者氏名

住所

電話番号

保護者署名

以上

保護者の署名が必要

様式 2

年 月 日

読みの困難さに関する状況報告書

本文書の作成者について

・氏名： _____

・所属： _____

・住所： _____

・電話番号： _____

本文書の対象となる利用者について

・氏名： _____

本文書の作成者と利用者の関係、または

学校特別支援教育コーディネータ、通級または特別支援学級の担当者、スクールカウンセラーや言語聴覚士、医師等、特別支援教育や読みの困難さに関する専門家に依頼

特別支援教育コーディネータ、スクールカウンセラー主治医等、専門職名を記入いただいてもかまいません

利用者の読むことに関する障害・困難さの状況について：

例）

- ・読みの速度が極端に遅いため、音声教材による特別支援が必要
- ・弱視のため、文字が見えづらい
- ・肢体不自由のため、ページめくりが難しい

以上

※紙の印刷教科書を使うことが難しい旨を書いてください。

申請時に必要な書類：学校・教育委員会利用の場合

様式 3

同意書

東京大学先端科学技術研究センター
人間支援工学分野 AccessReading 運営事務局
准教授 近藤武夫 殿

「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」に基づき、一般的な印刷物を読むことが難しい児童生徒の利用のために AccessReading で配布される電子データ形式の教科書提供を受けるにあたっては、以下の次項を厳守することを、ここに同意いたします。

記

✓ 提供されたデジタルデータ（音声教材）について、無断で複製したり、他者へ譲渡したり、障害のある児童生徒の利用に供する目的以外の利用を行わない。

年 月 日

所属（学校名）
所属先住所
所属先電話番号

データ管理者署名

音声教材データを管理する教員・担当職員の署名が必要

以上

様式 4

年 月 日

読みの困難さに関する状況報告書

本文書の作成者について

・氏名： _____

・所属： _____

・住所： _____

・電話番号： _____

Excel ファイルに対象児童・生徒に関する
情報を入力してメールにて返信

本文書の対象となる利用者について

※氏名の欄は、「児童生徒の番号」でも可。（Excel の申込書の番号と合わせて下さい。）

・氏名： _____

本文書の作成者と利用者の関係、及び

特別支援教育コーディネータ、スクールカウンセラー
主治医等、専門職名を記入いただいてもかまいません

利用者の読むことに関する障害の状況について：

例）

- ・読みの速度が極端に遅いため、音声教材による特別支援が必要
- ・弱視のため、文字が見えづらい
- ・肢体不自由のため、ページめくりが難しい

※紙の印刷教科書を使うことが難しい旨を
書いてください。

以上

ご利用を考えている方へのご案内

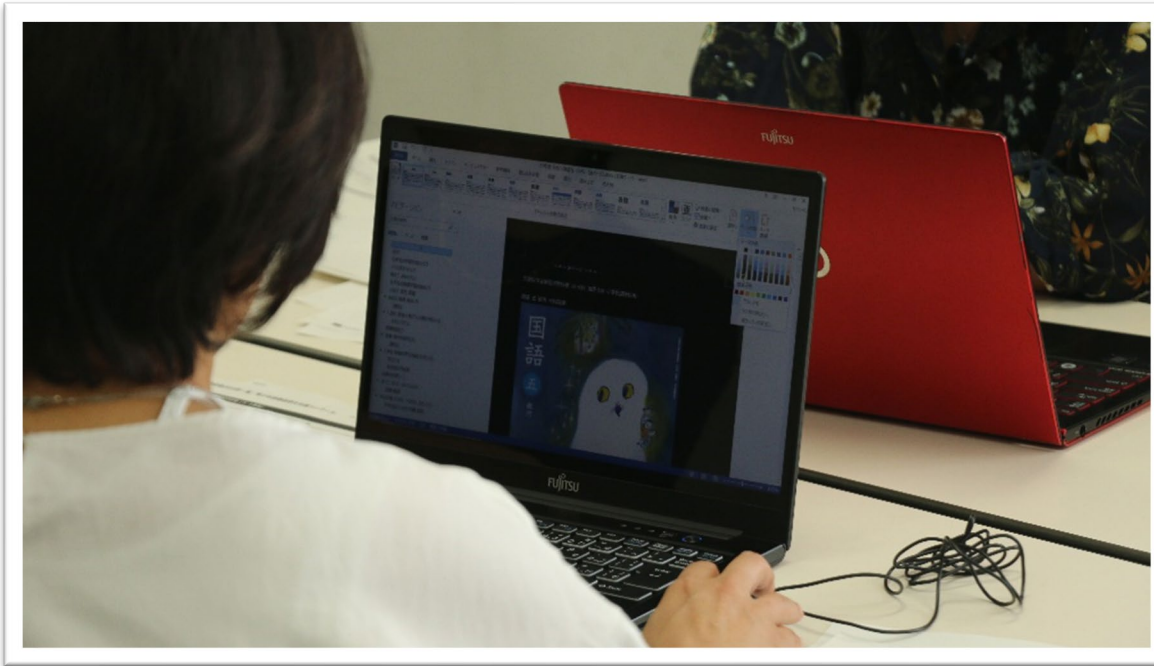
体験講座・出張研修会の開催

- 学校内での活用方法を知りたい
- 使用方法を具体的に知りたい
- 児童生徒に応じた学び方が知りたい

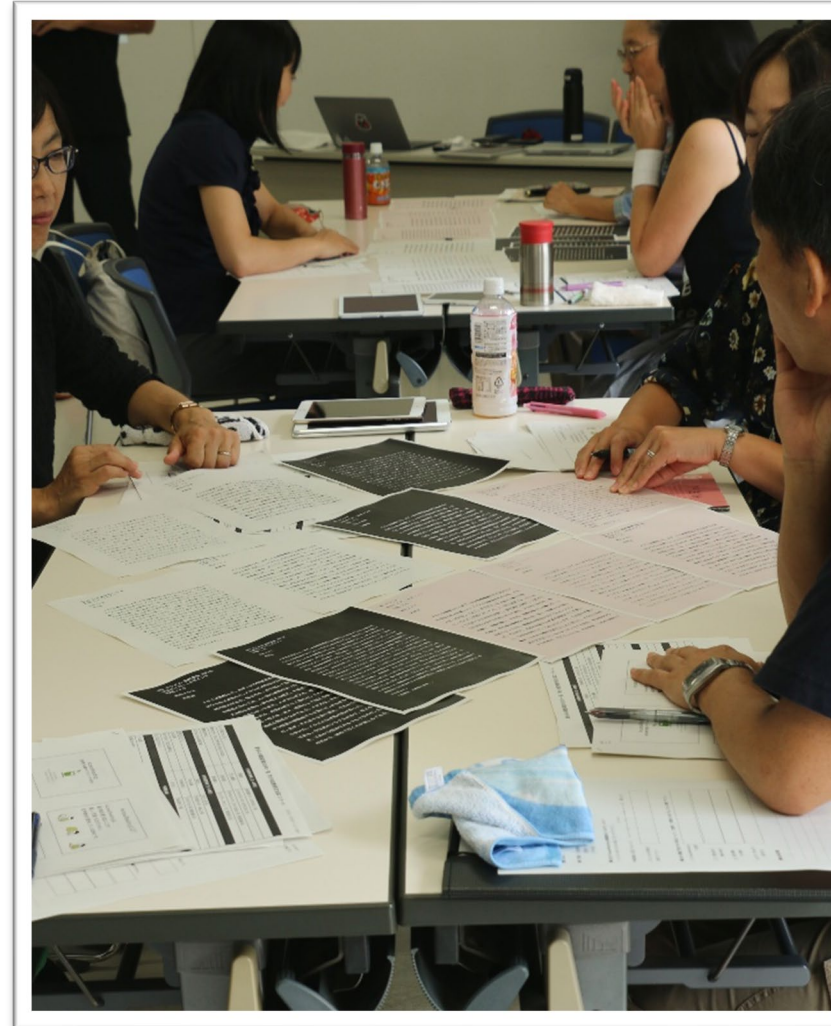
…というご要望を受けて…

- スタッフが目的に応じた体験講座・研修会を実施しています
- 教育機関等からのご依頼があれば、スタッフが出張して研修会を実施いたします
- 今年度から現地開催に加えてウェビナーも予定
- 詳細はAccessReading事務局までお問い合わせください

利用普及のための活動： 研修会の様子



パソコンとiPadでDOCXとEPUBデータを体験



アンケートより：

- 関心は以前からあったので、実践にうつすきっかけになった
- 実際の授業や支援場面がイメージできた
- パソコンやiPadなど身近なもので工夫できることに感動しました
…等々

主な出張研修先：

東京、神奈川、千葉
大阪、福井、長崎

主な出張研修先実績：

特別支援教育センター
教育相談センター
特別支援教育研究部会
NPO発達支援機関
国立大学
専門学校
通信制高等学校

研修対象者：

児童生徒、保護者、教員
言語聴覚士等の専門家

音声教材普及の課題

- 読みの困難さを確認する方法が分からない
- 学校での機器やネットワーク環境の整え方が分からない



音声教材の利用につながりにくい要因のひとつ

音声教材配信手引き

■ 音声教材配信までの流れ

- ①読みの困難さのチェック
- ②代表的で簡便なアセスメントの実施
- ③音声教材の申請手続き
- ④児童生徒への音声教材の提供

一連の流れを整理し、音声教材の児童生徒に対する円滑な配信のための枠組みを提案



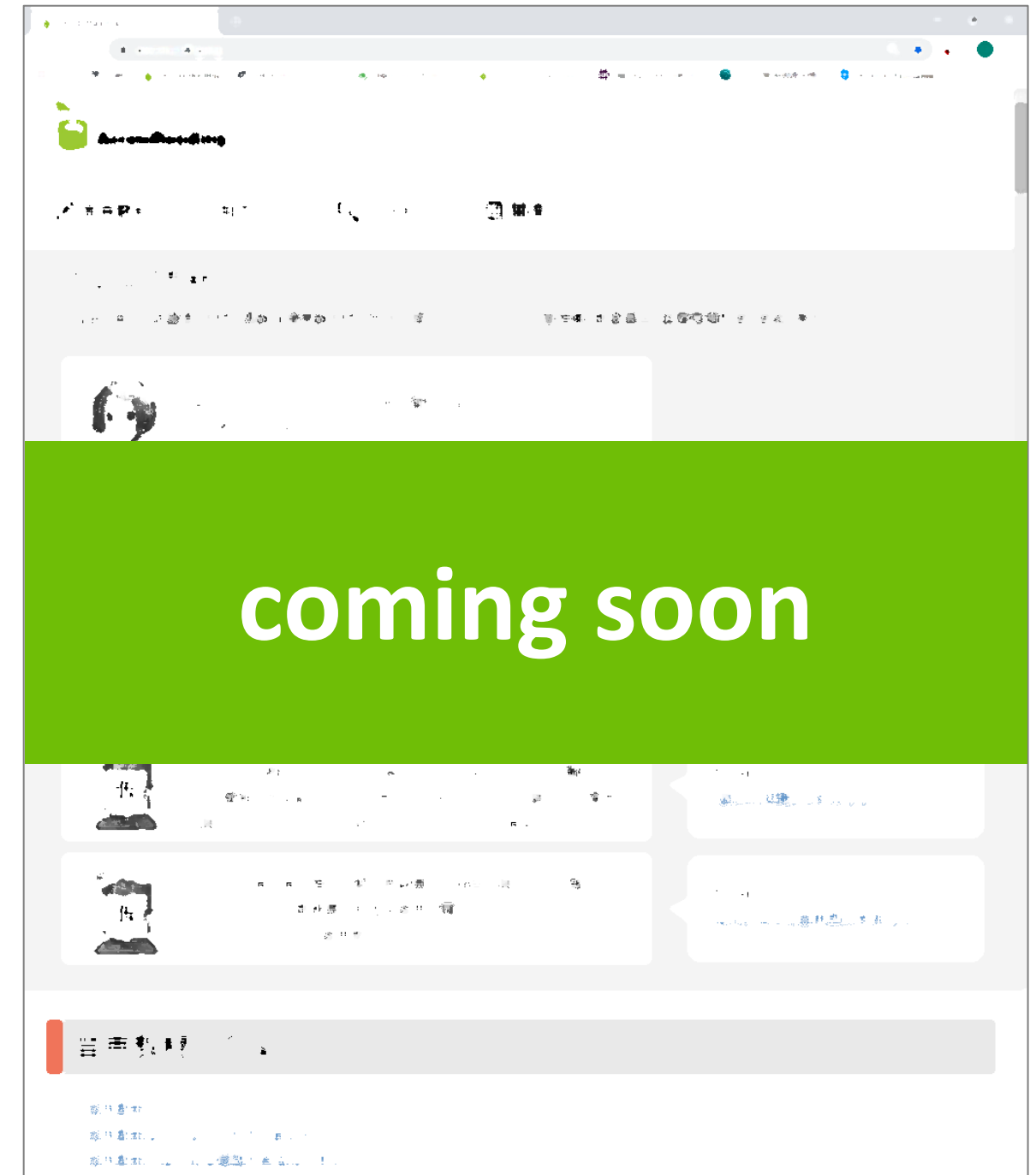
「音声教材配信手引き―通常学級担任、通級指導学級担任、教育委員会向け―」(PDF)

<https://accessreading.org/reports.html>



情報提供サイト(9月中旬に公開予定)

- 音声教材全般の情報(種類、使い方等)の情報をつめこんだwebサイトを公開予定
- 全音声教材製作団体のものを含んだ内容
- AccessReadingウェブサイト内に掲載予定
- 利用者のニーズに合った音声教材を選ぶ際の参考に！



AccessReadingの想い

機器による音声読み上げを活用してほしい

教科書だけでなく、自分の興味のあることを調べたり、
ニュースを読んだりするときにも、音声読み上げを
使ってみてください

**自分の知りたいこと、学びたいことに
積極的にアクセスしてみよう！**

